



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和7年11月4日（火） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
森林経営課	担い手企画係	和田 神戸	内線 4390 直通 058-272-8491 F A X 058-278-2706

岐阜県伐木安全技術評価会2025を開催します！

県では、林業における労働災害の防止と、減少傾向にある森林技術者の確保・育成を喫緊の課題と捉え、現場で求められる「安全」かつ「正確」な伐木技術の習得と、技術者同士の交流促進を目的に、「岐阜県伐木安全技術評価会2025」を開催します。

また、森林技術者の担い手不足が進む中、若手の人材育成と林業の魅力発信は急務となっています。今年度は、県内の農林高校生が初めて参加し、チェーンソー操作技術の習得と現場技術者との交流を図ります。

記

1 期 間 令和7年11月9日（日）9：00～15：00 ※雨天決行、荒天中止

2 場 所 森林文化アカデミー テクニカルセンター前広場（美濃市曾代88）

3 内 容

ビギナー及びプロフェッショナルのクラス別に技術評価を実施し、各競技では、日本伐木チャンピオンシップ作成のルールブックに準じて安全作業と正確な技術を評価します。

（i）丸太合せ輪切り競技

（ii）伐倒競技（簡易方式）

（iii）枝払い競技 ※プロフェッショナルクラスのための種目

（iv）伐倒競技（マストツリー方式） ※プロフェッショナルクラス優勝者のみ

※（iii）、（iv）は、日本伐木チャンピオンシップ出場者が競技デモを行います

※クラス毎に総合得点の上位3名に対して表彰を行います

4 参加者 100人程度（県内の森林技術者及び関係者等）

5 その他 取材いただく際は、当日、評価会本部前までお越しください。

6 会場等位置図



＜日本伐木チャンピオンシップ とは＞

森林技術及び安全作業意識の向上、林業従事者の社会的地位向上などを目的として、2年に1度、世界伐木チャンピオンシップに出場する日本代表選手の選考会を兼ねて開催される大会です。世界伐木チャンピオンシップのルールに準じて、5つの競技種目（伐倒競技、ソーチェン着脱競技、丸太合せ輪切り競技、接地丸太輪切り競技、枝払い競技）により技術と安全性を競います。

＜伐倒競技（簡易方式）とは＞

伐倒競技（簡易方式）は、チェーンソーを用いた伐倒技術を安全かつ実践的に学ぶことを目的とした競技です。実際の立木ではなく、模擬的に立てられた丸太を使用することで、初心者や学生でも安全に参加できるよう配慮されています。

競技では、あらかじめ設定された目標方向に向けて、チェーンソーで「受け口」と「追い口」を作成し、木材を倒す動作を行います。倒れた方向の正確さや切り口の形状、安全確認の動作などが評価の対象となります。

＜伐倒競技（マストツリー方式）とは＞

地上高10～12mの立木を15m先の目標に正確に倒す林業技能競技です。競技者はチェーンソーで受け口と追い口を作成し、くさびを打ち込んで伐倒します。時間、方向、精度、切口の正確性、安全動作を総合評価し、1mm単位で計測します。林業労働災害防止に不可欠な基本技能を競い、チェーンソーを安全に扱う高度な技術と林業の魅力を広く発信する機会となっています。